2022年度

富士見丘中学校入学試験
（適性検査型 思考力入試Ⅰ）

読 解 問 題

（１００点／４５分）

注 意 事 項

・印刷の不鮮明（せんめい）な所、ページの脱落（だつらく）などがあった場合は申し出てください。

・問題用紙の余白（よはく）などは自由に使ってかまいませんが、切り離してはいけません。なお、問題冊子（さっし）は試験終了後に回収します。

・正解は必ずしも一つではありません。また、部分点もあります。最後まであきらめずに取り組む姿勢を評価しますので、頑張（がんば）ってください。

受験番号		氏名	

次の 文章1 と 文章2 を読み、あとの問題に答えなさい。

文章1

野生動物と人間社会のことを考えるうえで、オオカミはじつにおもしろい動物だと思います。

みなさんはオオカミに対してどういうイメージをもっていますか。オオカミといえば「赤ずきん」や「三匹の子ブタ」を思い出すかもしれません。「赤ずきん」に出てくるオオカミは、おばあさんのかっこうをしてベッドで待ち、部屋に入ってきた赤ずきんを食べてしまいます。あとで狩人が来てオオカミを殺し、その腹を切り開いて赤ずきんを救い出し、そのあとに石をつめて池に沈めてしまいます。この最後の部分は残酷すぎるというので最近の本では書かれていないそうですが、もともとの話ではそうなっています。とにかくオオカミは悪魔のように悪く、ずる賢く、いやらしい動物として描かれています。

確かにオオカミは肉食獣であり、ほかの動物を殺して食べます。でもそれならライオンやトラでも同じことなのに、(ア)オオカミだけが悪魔のように悪者にされるのはなぜでしょう。

それは、ヨーロッパの生活様式とかかわりがあるようです。ヨーロッパの農業は麦を栽培し、ヒツジを飼って営まれました。まだ村のまわりに森が残っていた時代、オオカミがヒツジを襲って殺すことはよくありました。ヒツジは従順な動物で、とくに子ヒツジは愛らしい天使のようです。そのヒツジが殺されているのを見れば、オオカミを残酷で悪い動物と思うのはとうぜんのことです。人がオオカミの襲撃を防ごうとしても、それを破ってヒツジを襲ったこともあるはずです。オオカミが賢ければ賢いほど、また強ければ強いほど、憎まれました。

ヨーロッパの中世はキリスト教の影響がたいへん強く、人々にとって悪魔や魔女はほんとうにいると信じられていましたから、オオカミはとうぜん悪魔のようにみなされました。その憎しみは増幅されて、グロテスクな化けもののように描かれました。こうして、ヒツジを軸にした酪農を基盤としていたヨーロッパでは、ヒツジを襲うオオカミは悪魔のようにみなされることになったのです（ベルナール『狼と人間――ヨーロッパ文化の深層』高橋正男訳、平凡社、一

九九一年)。

日本はどうでしょう。埼玉県には三峯神社という神社があり、ここではオオカミを祀っているのです。動物を祀るなんてへんですが、日本の神社には動物を祀る神社はめずらしくありません。どこにでもある稲荷稲荷神社は、キツネを祀っています。それにくらべればオオカミは強く賢い動物ですから、神様にされるのはさほど不思議なことではありません。イしかも、それ以上の理由があります。

日本は米の国といっていいほど稲作のさかんな国です。この一〇〇〇年くらいは米づくりのために国をあげてがんばってきた、といっていいほどです。農民は豊作のために祈りをささげる毎日を過ごしてきました。米がたくさんとれた年はそのことに感謝し、そうでない年には来年は豊作になりますようにと祈ったのです。ですから、汗水たらしてつくった米が台風でだめになったり、イノシシやシカに食べられたら、がっかりします。台風にはさからえませんから、ただ祈るしかありませんが、イノシシやシカには強い憎しみを感じたに違いありません。

そのイノシシやシカを殺してくれるのがオオカミです。それは「憎い仇を退治してくれた」という心情だったに違いありません。とうぜんオオカミは自分たちの味方と考えたことでしょう。オオカミが賢ければ賢いほど、強ければ強いほど、オオカミは敬われ、神のようになっていきました。こうして、米を軸にした農業を営んだ日本では、米を食べる草食獣を殺してくれるオオカミは神になったのです。思えばオオカミは「大神」です。漢字で「狼」と書くために気づきませんが、これは「鶏」と「庭鳥」、「卵」と「玉子」と同じ関係です。オオカミを祀る三峯神社は、米をつくる農民の豊作祈願の神社なのです。

(中略)

ついでながら、アメリカでは現在オオカミが大人気です。イエローストーン国立公園ではオオカミを駆除してしまったのですが、そのためにシカ類が増えて植生に強い影響をおよぼすようになりました。そこでこの生態系のバランスをとりもどすために、カナダからオオカミが再導入されたのです。いわば「オオカミお帰りなさい計画」が企画されました。さまざまなキャンペーンも準備され、かつての悪魔のようなオオカミのイメージはなくなり、人気者になりました。

しかし、じつはイエローストーンは、わずか一〇〇年前には毒殺までしてオオカミを殺していたその場所なのです。

(中略)

アメリカのオオカミ撲滅技術は日本にも導入されて、エゾオオカミの撲滅もその「指導」によって達成されたものです。そのアメリカで、いまやオオカミをひと目見ようと全国からおおぜいの観光客が訪れて一種の※エコツーリズムがさかんになっているほどです。かつての悪魔がヒーローになったのですから、変われば変わるものです。

このオオカミの例は、野生動物に対する考え方が、その社会によっていかに強い影響を受けるかをよくしめしています。農業がはじまる以前は日本でもヨーロッパでも狩猟採集の生活をしていましたから、オオカミと人間はライバルのようにイノシシやシカをみていたはずです。それが生活の基盤が違ったために、オオカミに対する見方が、神と悪魔という正反対なものになってしまったのです。さらに注目されるのは、それがまたすぐに変わってしまうということです。明治以降のオオカミに対する日本人のイメージや㋒アメリカの復帰計画に対する人々の態度の変化は、まさにそのことをしめしています。このように、人の考えやおこないは、おかれた社会の状況によってよくも悪くも変わりうるのだということを胸にきざんでおいてください。

（高槻成紀『野生動物と共存できるか　保全生態学入門』による）

※ エコツーリズム…地域ぐるみで自然環境や歴史文化など、地域固有の魅力を観光客に伝えることにより、その価値や大切さが理解され、保全につながっていくことを目指していく仕組み。

文章2

現在野生のキリンは、アフリカ大陸サハラ砂漠以南の国々に分布している。しかし幸運なことに、アフリカ大陸から遠く離れた日本の動物園でも、キリンを目にすることができる。街に出れば、キリンがデザインされた服やアクセサリーを見かけるし、キリンは日本でもよく知られているアフリカ大陸の動物の一つだろう。その一方で、彼らの野生での生息数が年々減少していることは、世界的にもあまり知られていない。二〇一六年には国際自然保護連合（ＩＵＣＮ）の絶滅の恐れがある生物をまとめたレッドリスト上で、キリンの絶滅危機の度合いは絶滅危急種に引き上げられた。これはキリンが今すぐに絶滅することはない

が、その恐れが増大していることを意味する。しかしキリンの生息数減少に対する社会の関心は高まらず、キリンは㊀静かなる絶滅（Silent Extinction）に直面しているといわれる。生息数の減少に繋がる主な要因は、生息地の減少と分断化だ。農地などが広がって、キリンが生きることのできる環境が少なくなっているのだ。他にも、キリンの尻尾が現地の呪術に使用されることも、肉が食料として利用されることもある。さらに最近では、「キリンの肉がヒト免疫不全ウイルス（ＨＩＶ）感染症の薬として効果がある」という迷信も現地で広まっている。

二〇二一年時点ではＩＵＣＮの分類上でキリンは一種九亜種となっているが、四種だ、いや三種だと主張している論文が近年立て続けに発表されている。将来キリンの種・亜種の分類が最新の研究結果によって書き換えられる可能性もあるが、ひとまずこれらどの論文でも「タンザニアにはマサイキリンのみが分布している」と結論づけられている。そして、そのマサイキリンの生息数はこの三〇年間で約五〇パーセント減と、他地域に生息するキリンと比べると非常に速いスピードで減少していて、タンザニアとケニア共和国に三万五〇〇〇頭が残るのみだ。そのため二〇一九年にマサイキリンは、絶滅危急種よりもさらに一ランク絶滅のリスクが高いことを表わす絶滅危惧種として、※レッドリストに新たに登録された。

静かなる絶滅に直面しているキリンを保護するための取り組みは、アフリカ大陸のさまざまな国、研究者、研究機関の間で始まっている。一方の私は、野生キリンの研究者として保護に貢献したい気持ちはあったけれど、具体的にどういった取り組みができるのか見えていなかった。それになんとなく、「保護」を声高に叫ぶことに抵抗があったのだ。というのも、まだカタヴィで調査を始めて間もない頃、いつものように調査に行こうと事務所に着くと、何日も洗っていないだろう穴だらけのシャツと半ズボンを着た、顔に深い皺が刻まれた男性が裸足で事務所の中庭に一人でじっと座っていた。その男性は長い銛のような物を持っていて、その先にはモルモットほどの大きさのラットが数頭刺さって死んでいた。「昨夜一人で公園内を歩いているところを捕まえたんだ。密猟者だ」とレンジャーが教えてくれた。

その男性の姿を見て、私は衝撃を受けた。タンザニアに来るまでの私の密猟者に対するイメージは、「みんな銃を持ち、車で公園内に入り込み、お金を得るために野生動物を殺す」というものだった。しかし、私が初めて見た「密猟者」の姿は、これまで想像していたイメージからは遠くかけ離れていた。密猟者

と呼ばれる人々の多くは裕福（ゆうふく）な暮らしが送れず、自分や家族の今日、明日の食べ物を得るために、ライオンなどに殺される危険も承知で原野に入っていく。㋓

その姿を見たときに私は「野生動物を守ろう！」と彼らに訴（うった）えても、今この瞬間（しゅんかん）を生きる現地の人たちにその言葉が理解されることは、永遠にないだろうと感じた。それに、彼らの生活の苦しみをほんの少しも味わっていない、先進国である日本から来た私がいきなり彼らに対してそんな言葉を発することはできない。その出来事以来、他国のキリン研究者とは対照的に、私はキリンも含（ふく）めた「野生動物保護」に対して消極的になっていった。そんな中、調査を重ねて村人たちと交流を深めるうちに、彼らの多くが村からほんの少ししか離れていない場所に生息するキリンやシマウマといった野生動物を、ほとんど見たことがないことがわかってきた。

（齋藤美保『新・動物記1　キリンの保育園　タンザニアでみつめた彼らの仔育て』による）

※ レッドリスト…絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト。

問題1　㋐オオカミだけが悪魔のように悪者にされるのはなぜでしょう。　とありますが、ヨーロッパの人々がオオカミを悪魔のように悪者だとみなした理由について、筆者はどのように説明していますか。**文章1**の内容を参考に、筆者の考える理由について、解答らんの範囲（はんい）内でまとめなさい。

問題2　㋑しかも、それ以上の理由があります　とありますが、日本でオオカミが神とされた理由について、筆者はどのように説明していますか。**文章1**の内容を参考に、筆者の考える理由について、解答らんの範囲（はんい）内でまとめなさい。

問題3 ㋒アメリカの復帰計画 とありますが、アメリカのイエローストーン国立公園でオオカミの復帰が計画された理由について、筆者はどのように説明していますか。**文章2** の内容を参考に、筆者の考える理由について、解答らんの範囲内でまとめなさい。

問題4 ㋓静かなる絶滅 について、

(1) どのようなことを意味していると考えられますか。**文章2** の中で述べられていることを参考に、あなたの考えを解答らんの範囲内でまとめなさい。

(2) キリンの「静かなる絶滅」について、「生息数」の減少は「生息地の減少と分断化」が主な要因になる、と筆者は述べています。では、「生息地の減少と分断化」について、本文にある「農地」などの広がりではない、他の要因として、どんなものが考えられますか。あなたの考えを解答らんの範囲内でまとめなさい。

問題5 ㋔その姿を見たときに私は「野生動物を守ろう！」と彼らに訴えても、今この瞬間を生きる現地の人たちにその言葉が理解されることは、永遠にないだろうと感じた とありますが、あなたなら、この「現地の人たち」に野生動物を保護する考え方を持ってもらうために、どのような活動をしますか。**文章1** と **文章2** で述べられている内容を踏まえて、あなたの考えを解答らんに四百五十字以上五百字以内で書きなさい。ただし、書き方は次の **【注意事項】** に従うこととします。

〔注意事項〕

○題名や名前は書きません。

○最初の行から書き始め、各段落の最初の字は一字下げて書きます。

○構成を考えて、二段落か三段落で書きます。

○行をかえるのは、段落をかえるときだけとします。会話を入れる場合は行をかえてはいけません。

○、や。や」などもそれぞれ字数に数えます。

これらの記号が行の先頭に来るときには前の行の最後の字と同じマス目か、そのマス目の下に書きます。

○段落をかえたときの残りのマス目は、字数として数えますが、最後の段落の残りのマス目は、字数として数えません。

（下書き用紙）

500字

二〇二二年度　富士見丘中学校入学試験　適性検査型思考力Ⅰ【解答用紙】

問題1

問題2

問題3

問題4

(1)

(2)

問題5

500

450

受験番号

氏　名

二〇二一年度　富士見丘中学校入学試験　適性検査型思考力Ⅰ【解答例】

問題1

ヒツジを軸にした酪農を基盤としていたヨーロッパでは、ヒツジを襲うオオカミは悪魔のようにみなされたから。

10点

問題2

米を軸にした農業を営んだ日本では、米を食べる草食獣を殺してくれるオオカミは神として崇められたから。

10点

問題3

オオカミを駆除した結果、シカ類が増えて植生に強い影響をおよぼすようになったので、生態系のバランスを取り戻すためにオオカミが再導入されたから。

15点

問題4

(1)

キリンの生息数は年々減少し、絶滅の危機が迫っているのにも関わらず、その実態は世界的にあまり知られていないということ。

15点

(2)

人間の数が増え、キリンの生息地を奪っているから。地球温暖化による気候変動のため、エサとなる植物の数が減っているから。など

20点

問題5

野生動物を守ることは、豊かな生態系や生物多様性を存続させるために必要なことである。しかし、現地の人々が、そのような理想よりも目の前の暮らしを優先してしまうのは、当然のことだろう。

タンザニアの人々にとって、キリンは貴重な収入源なのである。

しかし、このままではキリンはますます絶滅の危機に追いやられるばかりだ。そこで、現地の社会における野生動物に対する人間の考えや行いは、野生動物への理解を広めることが必要だと考える。

その社会の状況によって変わりうるからである。

例えば、タンザニアの人々の多くは、すぐ近くに生息する野生動物を見たことがほとんど無いそうだ。そこで、動物園を作ったり、現地の学校で野生動物について授業を開講し教えたりすることを提案する。そうすれば、キリンの生態を研究でき、現地の人々が野生動物に親しむ機会も設けることができる。こうして、自国に生息する野生動物を愛着を持ち、目の前の暮らしより保護を優先するような社会状況に形作る自然の保護。ただ理想を押しつけるのではなく、現地の事情を考慮した作る持続性を保護を行っていくべきだ、と私は考える。

30点

500

受験番号

氏　名

2022年度

富士見丘中学校入学試験
（適性検査型 思考力入試Ⅱ）

融 合 問 題

（１００点／４５分）

注 意 事 項

・印刷の不鮮明（せんめい）な所、ページの脱落（だつらく）などがあった場合は申し出てください。

・問題用紙の余白（よはく）などは自由に使ってかまいませんが、切り離してはいけません。なお、問題冊子（さっし）は試験終了後に回収します。

・正解は必ずしも一つではありません。また、部分点もあります。最後まであきらめずに取り組む姿勢を評価しますので、頑張（がんば）ってください。

受験番号		氏名	

1 地球温暖化の問題について、先生と富士子さんと丘子さんが話をしています。三人の会話文を読み、以下の問いに答えなさい。

先　生：今日は地球温暖化について考えていきましょう。地球温暖化とは、地球の平均気温が上がっていく状態のことです。今、地球では温室効果ガスが増え過ぎてしまい、熱が外に逃げられなくなっています。

富士子：地球温暖化の影響で様々な問題も起きているとニュースで聞きました。

丘　子：最近では、地球温暖化によって強い熱帯低気圧が増え、激しい風雨も増えているそうですね。

〔問題1〕 地球温暖化の影響で、何が起き、それによってどのような問題が起きていると思いますか。あなたが知っている問題を丘子さんの意見を参考に1つあげなさい。ただし、丘子さんと同じものは除きます。

先　生：温室効果ガスの中で、地球温暖化に大きな影響を与えているのが二酸化炭素です。二酸化炭素は、電気、ガス、ガソリンなどのエネルギーを使うことで排出されます。
次の【表1】は、日本の全家庭から排出される二酸化炭素量を調べた5年ごとの記録です。

【表1】

年	二酸化炭素の排出量(百万トン)
1990	128.7
1995	150.3
2000	155.8
2005	170.5
2010	178.4
2015	186.7

富士子：すごい。二酸化炭素の排出量が5年ごとにどんどん増えていますね。

先　生：このまま二酸化炭素の排出量を減らすための対策をとらなかった場合、2100年には平均気温が4.8度も上昇してしまうといわれています。

丘　子：それは大変です！

〔問題2〕 【表1】より、1990年から2015年では約58百万トンの二酸化炭素が増加していることがわかります。

① このとき、5年ごとに平均して約何百万トンの二酸化炭素が増加しているか求めなさい。

② また、このまま二酸化炭素が増加していった場合、2030年の二酸化炭素の排出量が約何百万トンになると予測されますか。

先　生：日本でも二酸化炭素の排出量を減らそうと様々な取り組みがされています。例えば、電気の使用量をおさえた省エネ家電が作られています。二酸化炭素をエネルギーとして再利用するという取り組みもあるんですよ。また日本は、家庭での二酸化炭素の排出量を、2030 年までに 2013 年と比べて 66%減らすという目標を立てました。

富士子：言われてみれば最近、学校でもエアコンの温度設定をかえたり、使用を控えたりしています。家でもエネルギーの使用をおさえることで、簡単に二酸化炭素の排出量を減らすことが出来るかもしれません。

先　生：その通り！　次の【表 2】を見てください。この【表 2】から、最近の日本の全家庭から排出される二酸化炭素の量は、減少傾向にあることがわかります。

【表 2】

年	二酸化炭素の排出量(百万トン)
2015	186.7
2016	184.9
2017	186.7
2018	166.1
2019	159.2

丘　子：減少しているなら、今以上に二酸化炭素削減の対策をとらなくても、66%の削減が達成できそうですね。

先　生：いいえ。まだこのままでは目標は達成できそうにありません。

富士子：目標を達成するためにも、私たちも何か対策をしないといけませんね。

〔問題 3〕 2013 年の日本の全家庭から排出された二酸化炭素 207.6 百万トンと比べて、66%削減された 2030 年の二酸化炭素の排出量は約何百万トンになりますか。ただし、小数第 2 位を四捨五入して答えなさい。

〔問題 4〕【表 2】より、2015 年から 2019 年では約 27.5 百万トンの二酸化炭素が減少していることがわかります。このとき、1 年ごとに平均して約何百万トンの二酸化炭素が減少しているか求めなさい。ただし、小数第 2 位を四捨五入して答えなさい。また、このまま二酸化炭素が減少していった場合、2030 年の二酸化炭素の排出量が約何百万トンになると予測されますか。

〔問題 5〕 2015 年まで、二酸化炭素の排出量が増えている原因としてどんなことが考えられますか。また、二酸化炭素の排出量を削減するために、今後あなたはどんな対策を実行しようと考えますか。

2 2019年末に発生した新型コロナウイルス感染症は、その後すさまじい勢いで世界に広がり、2年以上が経過した今でも世界共通の課題であり続けています。しかし、その間に人類もこのウイルスと戦い、さまざまな成果を挙げてきました。
ところで、富士見丘中学校に通っている1年生の富士子さんは、新型コロナウイルス感染症を始めとするさまざまな感染症対策に関わる研究の現場では、どのような研究をしているのか気になりました。そこで、国立感染症研究所に連絡してみたところ、研究員の富士田さんにオンラインでインタビューができることになりました。このときの二人の会話文を読み、以下の問いに答えなさい。

富士田さん：富士子さん、こんにちは！

富　士　子：こんにちは！　本日は、おいそがしい中お時間をつくっていただきありがとうございます。

富士田さん：いえいえ。今日は気になっていることをたくさん質問してくださいね。

富　士　子：ありがとうございます。それでは、早速質問させていただきます！　国立感染症研究所ではどんな研究をしているんですか？

富士田さん：ここでは、病原体や病気のメカニズムに関する基礎的な研究から、国内の感染症発生状況の調査、ワクチンや治療薬の開発などいろいろな仕事をしています。

富　士　子：ワクチンや薬の開発だけでなく、感染症の調査までしているんですね！

富士田さん：そうなんです！　目に見えないウイルスや細菌によって起こる感染症は、人から人にうつることで広がる病気なんです。なので、現場でどのように感染が広がっているのかを調べて、①予防と対応策を考えているんですよ。

富　士　子：なるほど！　まずは感染症を引き起こすウイルスや細菌の正体を暴く必要があるんですね。

富士田さん：はい！　そうすることで、どこかの地域で感染が拡大したり、新しい感染症が海外から来たりした時に、速やかに対応することができるんですよ。

富　士　子：すごいなぁ～！　感染症研究所のみなさんのようにウイルスや細菌の解明にいつも取り組んでくれている人たちがいるからこそワクチンや薬によって世界中のたくさんの人の命が救われているんですね！　じゃあ、これからもいろいろなワクチンや薬が開発されたらいつかこの世から感染症がなくなる日が来ますかね？

富士田さん：そうなるといいのですが、私は今後どんなに対策をしても感染症がまったくなくなることはないと思っています。

富　士　子：え？　なぜそう思うのですか？

富士田さん：［　　②　　］。

富　士　子：言われてみると確かにそうかもしれませんね…。

富士田さん：そのときはどうやってウイルスや細菌の流行を素早(すばや)くおさえるかという戦いになると思いますが、その武器になるような③新しい治療薬やワクチンを私たちが開発できるように頑張(がんば)りたいと思っています！

富　士　子：私も感染を広げないようによく考えて行動しようと改めて思いました！
新型コロナウイルスのようなウイルスや細菌が流行ってしまうと、学校に行けなくなってしまって勉強が遅(おく)れたり、友達にも会えないのでみんなの活気がなくなっちゃいます。それに、みんなの行動がかなり制限されてしまうので、④世界経済も大きな打撃(だげき)を受けていると学校の先生が言っていました。

富士田さん：そうですね…。そのようなことにならないように、一人ひとりの行動が自分自身や家族、世界中のみんなを救うことにつながると私は思います。富士子さんも頑張ってくださいね！

富　士　子：はい！　頑張ります！　本日は、インタビューに答えていただきありがとうございました。
⑤学校の友達にも感染症研究所のお仕事内容を知ってもらいたいなと思いました。

富士田さん：ぜひ富士子さんが話してあげてください！こちらこそ今日はありがとうございました。

〔**問題 1**〕 下線部①のようなウイルスや細菌に対する予防や対応策にはどのようなものがあると考えられますか。思いつくものをあげなさい。

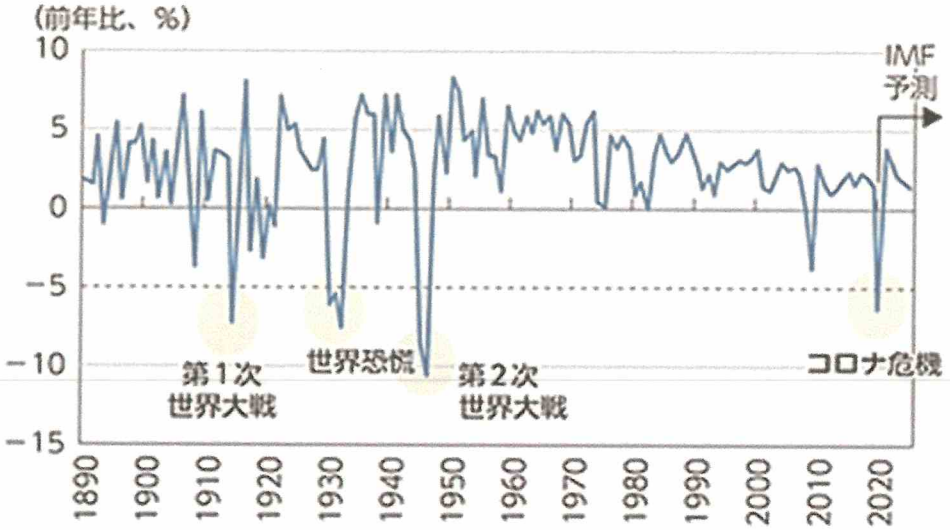
〔**問題 2**〕 本文中の空らん［　②　］には、富士子さんの疑問に対する富士田さんの答えが入ります。その後の会話が成立するように、いつもウイルスや細菌の研究をしている富士田さんの気持ちになって、富士田さんの返答を考えて答えなさい。

〔**問題 3**〕 下線部③のような新しい治療薬やワクチンについて、考えられるメリットやデメリットを答えなさい。

〔問題 4〕 下線部④のように新型コロナウイルス感染症の流行によって、世界経済は大きな打撃を受けました。次の【グラフ 1】は、日米欧主要国の実質 GDP 成長率を表したものです。新型コロナウイルス感染症流行前後の GDP 成長率について【グラフ 1】から考えられることを答えなさい。

注：GDP とは国内一定期間に生産されたお金や品物、サービスの価値の合計額のことで、国内の経済活動や規模、どれくらい経済が成長したかなどを示す指標になる。

【グラフ 1】日米欧主要国の実質 GDP 成長率



注：2020 年以降は予測値。

（出典）総務省（2021）「ポストコロナの経済再生に向けたデジタル活用に関する調査研究」

〔問題 5〕 下線部⑤のように今回のインタビューで分かった国立感染症研究所の研究員の方の仕事の内容と私たちが日常でできることについて、クラスで発表することになりました。クラスで発表する際の文章を富士子さんの立場になって考えなさい。ただし、発表時間は 3 分間とします。

以下余白（問題はここまでです。）

2022年度 富士見丘中学校入学試験 適性検査型思考力Ⅱ【解答用紙】

1

問題 1

問題 2

①

式

答　　百万トン

②

式

答　　百万トン

問題 3

式

答　　百万トン

問題 4

式

答　1年ごとに平均して減少する二酸化炭素排出量：　　百万トン

2030年の二酸化炭素の排出量の予測：　　百万トン

問題 5

2

問題 1

問題 2

問題 3

問題 4

問題 5

受験番号（　　）名前（　　）

2022 年度 富士見丘中学校入学試験 適性検査型思考力Ⅱ【解答用紙】

1

問題 1

気候変化で気温が上昇し、今まで収穫できていた作物が収穫できなくなる。

問題 2

①

$58 \div 5 = 11.6$

答　約 11.6　百万トン

②

① より 5 年ごとに二酸化炭素の排出量が 11.6 百万トン増え続けると、2030 年の二酸化炭素の排出量は、$186.7 + 11.6 \times 3 = 186.7 + 34.8 = 221.5$

答　約 221.5 百万トン

問題 3

$207.6 \times \left(1 - \frac{66}{100}\right) = 207.6 \times \frac{34}{100} = 70.584 \fallingdotseq 70.6$

答　約 70.6　百万トン

問題 4

$27.5 \div 4 = 6.875 \fallingdotseq 6.9$

1 年ごとに二酸化炭素の排出量が 6.9 百万トン増え続けると、2030 年の二酸化炭素の排出量は、$159.2 - 6.9 \times 11 = 159.2 - 75.9 = 83.3$

答　1 年ごとに平均して減少する二酸化炭素排出量：約 6.9　百万トン

2030 年の二酸化炭素の排出量の予測：約 83.3　百万トン

問題 5

二酸化炭素の排出量が増えている原因として、車社会の発展、電化製品のなどの普及による大幅なエネルギーの使用が考えられる。今後、二酸化炭素を削減するために電気をこまめに消すなど電気の使用量を減らす。

2

問題 1

私たちが日々取り組むことができる予防策はマスクの装着を始め、手指の消毒、こまめに室内の換気を行うことである。また、行政やお店を経営する人は、それに加えて飛散防止の透明フィルムを設置したり、人々の手が触れる場所や備品の消毒を行うなどの対応があると考える。

問題 2

連日ニュースでも話題に上がっている新型コロナウイルス感染症の変異株のように、私たちがワクチンや薬をたくさん開発しても、それに耐えられるようにウイルスや細菌は少しずつ変異して、ワクチンや薬が効かなくなってしまうからです。

問題 3

メリットはウイルスや細菌による症状を和らげ、致死率と感染者数を減少させ、ウイルスや細菌の流行をおさえることができる。デメリットは、新しい治療薬やワクチンだとデータが少ないためどんな影響があるか未知な部分が多いところである。

問題 4

コロナ危機以前の GDP 成長率は２～３％前後で推移していたが、コロナ危機により GDP 成長率は１０％まで低下した。しかし、コロナ危機後は、一時 GDP がコロナ危機前まで回復したが、変異株の出現等で経済活動の低迷が続くと考えられる。

問題 5

私はこの間、国立感染症研究所の研究員の方に研究の内容についてインタビューをしてきました。なぜインタビューをしようと思ったかというと、感染症の対策を研究しているところではどんな研究をしているのか気になったからです。お話を聞いてみると、ワクチンや治療薬の開発をはじめ、感染症に関する調査も行っていると教えてもらいました。感染症に関する調査は、現地でどのように感染症が広がっているのかを調べて、感染症を引き起こすウイルスや細菌の正体を暴くことで、予防方法や対応策を速やかに考えられるようにしているようです。私たちにできることは、その感染対策にしっかり従って感染拡大を防ぐことだと思います。あと、インタビューして驚いたのは研究員の方が感染症はこれからもなくならないと思うと言っていたところです。ニュースでも連日取り上げられているように、同じウイルスでも治療薬やワクチンが効かなくなってしまうように変異するものも出てきてしまうからだそうです。そのため、ワクチン接種後もマスク着用や手洗い、混雑している場所へ行かないようにするなどの感染対策を徹底すべきだと思いました。

各問 10 **点**

受験番号（　　）名前（　　）